

資金集中管理システム (VALUX対応版) 稼働環境チェックシート

◆ ご注意事項

- [1] 最新の動作環境は、当行ホームページ「https://www.bk.mufg.jp/houjin/it/kaikake/furikomi/valux/pop_answer_valux_kankyou.html」で必ずご確認ください。動作環境外のご利用は、資金集中管理システム (VALUX対応版) が動作した場合であってもサポートできませんのでご注意ください。
- [2] Windows 11、Windows 10 May 2020 Update (バージョン20H2)以降をご利用の場合、Microsoft IMEが正常に動作しないことがあります。詳しくはマイクロソフト社のホームページをご参照ください。
- [3] Windows 11 バージョン22H2以降は、マイクロソフト社が提供する新機能「スマートアプリコントロール」が「オン」の場合、インストールできません。
- [4] お客様のご利用環境が動作環境外の場合は、有料訪問サポートをお申し込みできませんのでご注意ください。

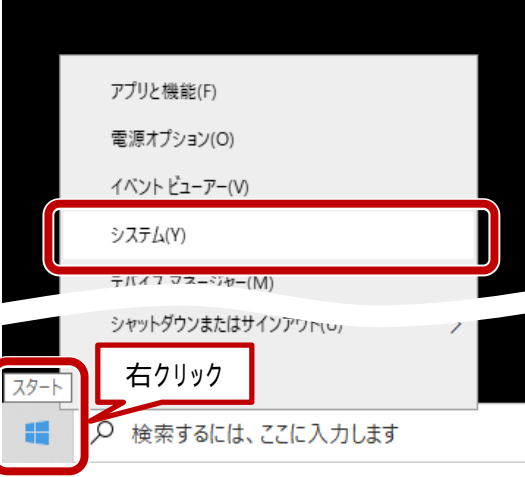
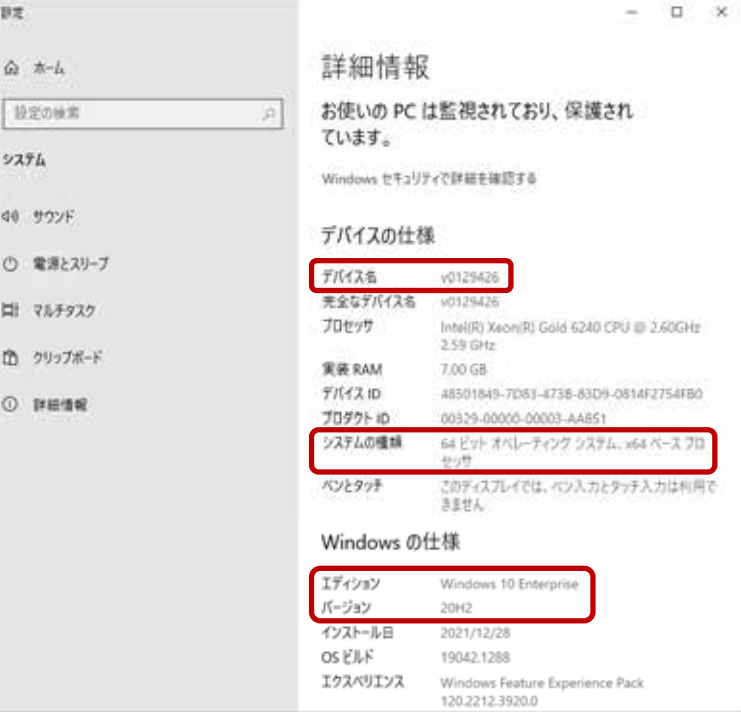
◆ 【推奨環境】(2024年1月31日現在)

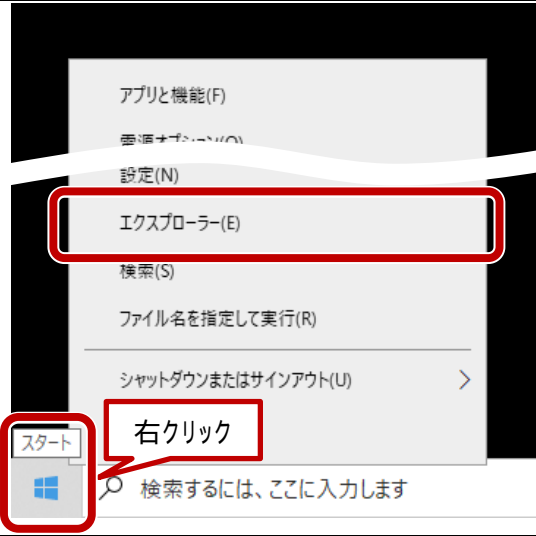
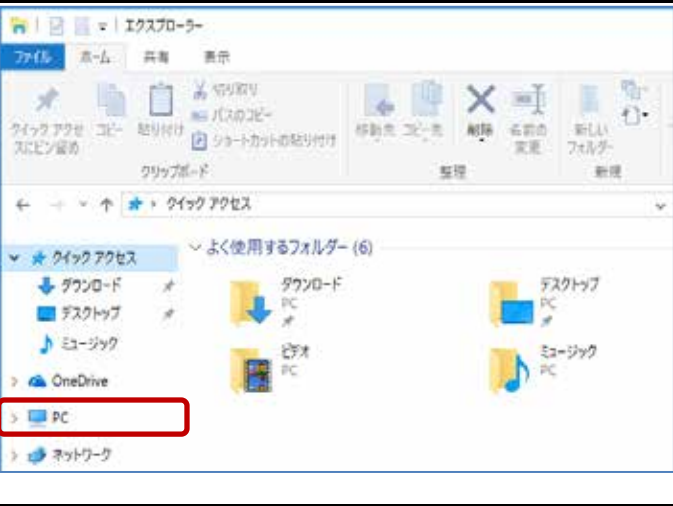
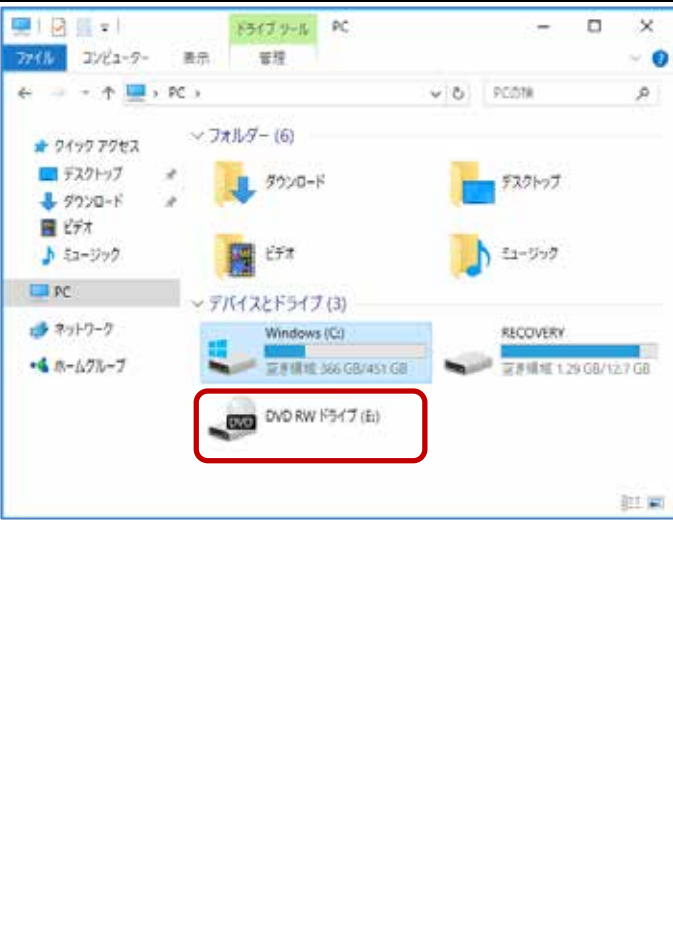
CPU	Windows 11 2GHz相当以上 Windows 10 2GHz相当以上
OS	Windows 11 バージョン23H2まで Windows 10 バージョン22H2まで Windows 11は、Windows 11 Enterprise/Pro/Homeのみ対象となります。 Windows 10は、Windows 10 Enterprise/Pro/Homeのみ対象となります。
メモリ	Windows 11 本体メモリ 4GB以上 (8GB以上を推奨) Windows 10 本体メモリ 1GB以上 (2GB以上を推奨)
ハードディスク	150MB以上 上記の他に、OSの入っているドライブに、50MB以上の空き容量が必要です。 SSDにも対応しています。
通信機器	インターネット接続可能な通信機器

各基本ソフト (OS) 共通項目 ご利用環境確認手順

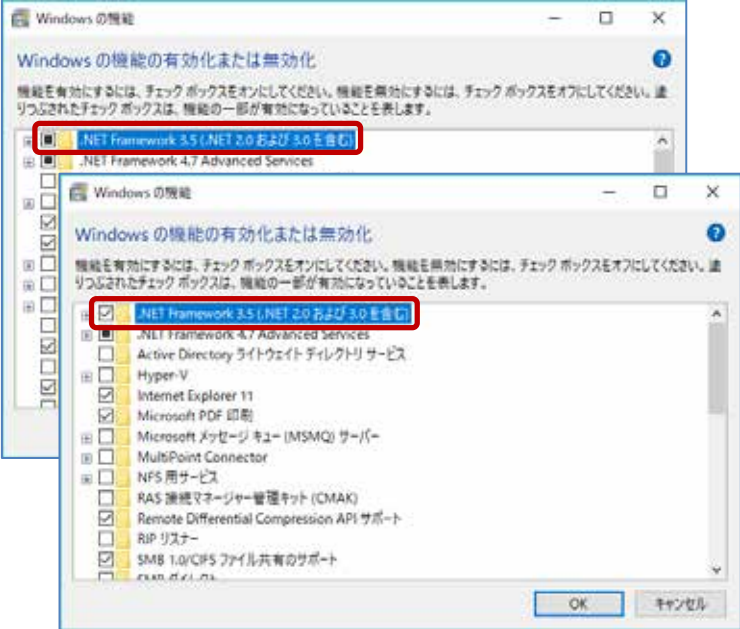
確認項目	確認手順
通信方式	当行・他行を問わず、利用する通信方式は全て選択してください。(重複選択可)
バックアップ 取得方法の有無	登録情報のバックアップ・コンバート等を行う際に使用するため、ご利用のパソコンに接続可能な外部記憶媒体をご確認ください。
パソコン機種	パソコン本体の裏面や背面にメーカーラベルが貼ってあることが多く、[製品名] [機種名] [型番] [型名] [型式] [形式] [Model] [TYPE] [Product] などの表記がされています。ご不明の場合は、パソコンご購入元でご確認ください。 Apple社製パソコンには対応していません。
プリンター機種	パソコン本体と同様に、プリンター本体でメーカー・型名をご確認ください。 連続帳票への印刷には対応していません。
他社ソフト ご利用の有無	ご利用のパソコンで他銀行と接続するEBソフトのご利用がある場合、EBソフトの提供銀行・メーカー名・ソフトの種類についてご確認ください。ご不明の場合は、ソフト提供元にご確認ください。
ファイアウォール系 ソフトのご利用有無	「ウイルスバスター」「インターネットセキュリティ」等のファイアウォール系ソフトが導入されている場合、正常に接続できない場合がありますので、必ず有無についてご確認ください。

Windows10 ご利用環境確認手順

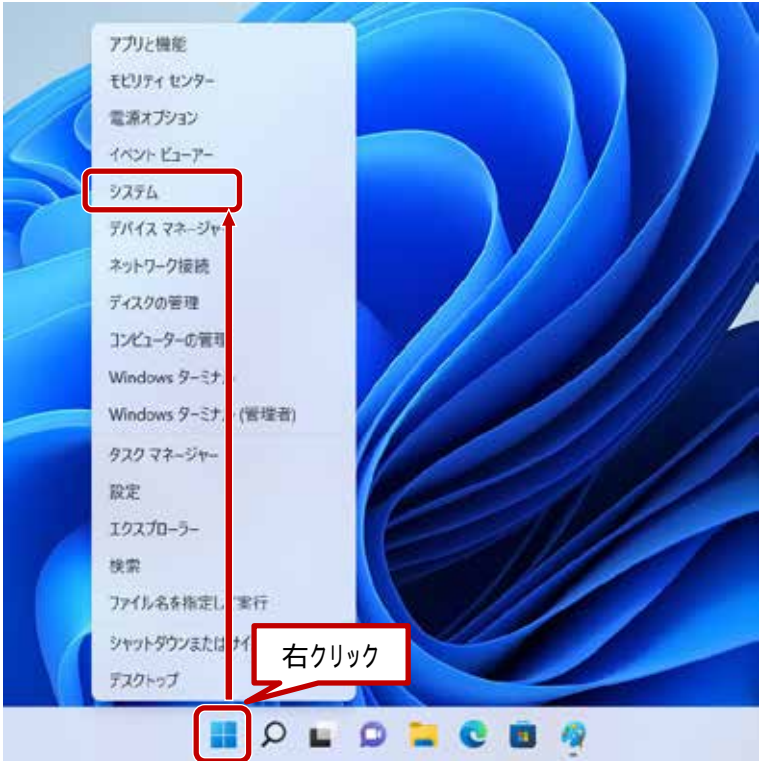

確認項目	確認手順	確認画面
基本ソフト (OS) / デバイス名 (コンピューター名)	<p>画面左下の [Windowsロゴ] を右クリックします。</p> <p>コンテキストメニューが表示されますので、[システム(Y)] をクリックします。</p>	 <p>The screenshot shows the Start menu context menu with 'システム(Y)' highlighted by a red box. A red arrow points to the Start button with the label '右クリック' (Right-click).</p>
	<p>[設定 > 詳細情報] の画面で、以下の情報が確認できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デバイス名 (コンピューター名) 画面例: v0129426 半角標準文字 ("A" ~ "Z", "a" ~ "z", "0" ~ "9", "-") 以外の記号や、全角文字が含まれていないことをご確認ください。 ・システムの種類 画面例: 64Bit ・Windowsのエディション 画面例: Windows10 Enterprise ・Windowsのバージョン 画面例: 20H2 <p>以下の環境には対応していません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Hyper-Vなどの仮想環境 ・リモート環境 ・日本語以外のOS ・サーバーOS ・VirtualPC上のOS ・BootCamp上のOS ・シンククライアント ・Pro for Workstationsエディション 	 <p>The screenshot shows the Windows Settings 'System' page. The '詳細情報' (Details) section is expanded, showing system specifications. Red boxes highlight the 'デバイス名' (Device name) as 'v0129426', the 'システムの種類' (System type) as '64 ビット オペレーティング システム, x64 ベース プロセッサ', and the 'Windows の仕様' (Windows specifications) section, where the 'エディション' (Edition) is 'Windows 10 Enterprise' and the 'バージョン' (Version) is '20H2'.</p>

確認項目	確認手順	確認画面
CD-ROMドライブ	<p>画面左下の [Windowsロゴ] を右クリックします。</p> <p>コンテキストメニューが表示されますので、[エクスプローラー(E)] をクリックします。</p>	 <p>The screenshot shows the context menu for the Windows Start button. The 'スタート' (Start) button is circled in red. The '右クリック' (Right-click) action is indicated by a red arrow pointing to the Start button. The 'エクスプローラー(E)' (Explorer) option in the menu is also circled in red.</p>
	<p>[エクスプローラー] の画面で、[PC] をクリックします。</p>	 <p>The screenshot shows the Windows File Explorer window. The 'PC' option in the left-hand navigation pane is circled in red.</p>
	<p>[PC] の画面で、[デバイスとドライブ] に CD-ROMが読み取り可能なドライブが表示されていることをご確認ください。</p> <p>以下は一例ですが、CD-ROMが読み取り可能なドライブです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CDドライブ (CD-RWドライブ) ・DVDドライブ (DVD-RWドライブ) ・BDドライブ (BD-RWドライブ) 	 <p>The screenshot shows the Windows File Explorer window with the 'デバイスとドライブ' (Devices and drives) section expanded. The 'DVD RW ドライブ (E:)' is circled in red.</p>

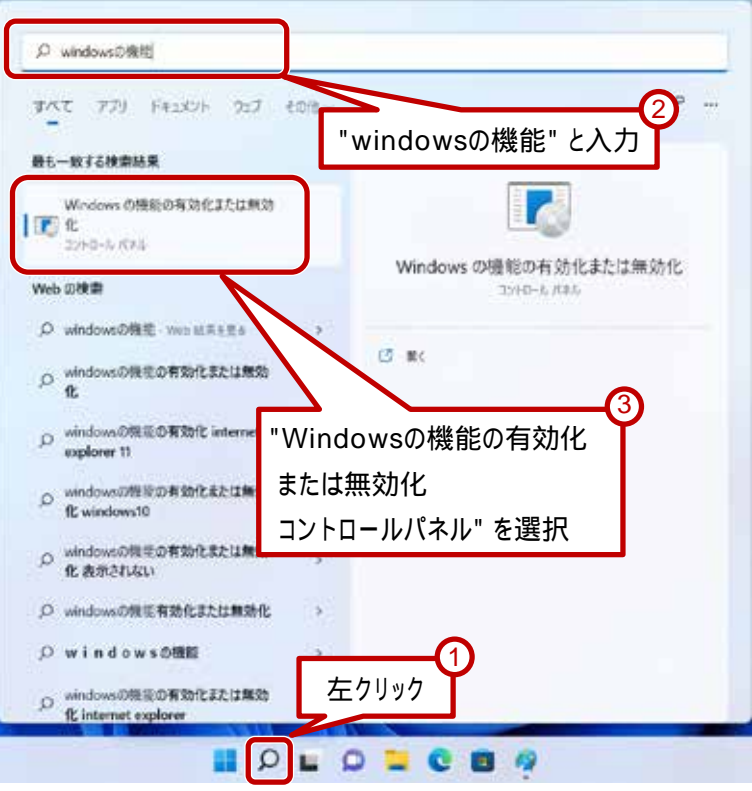
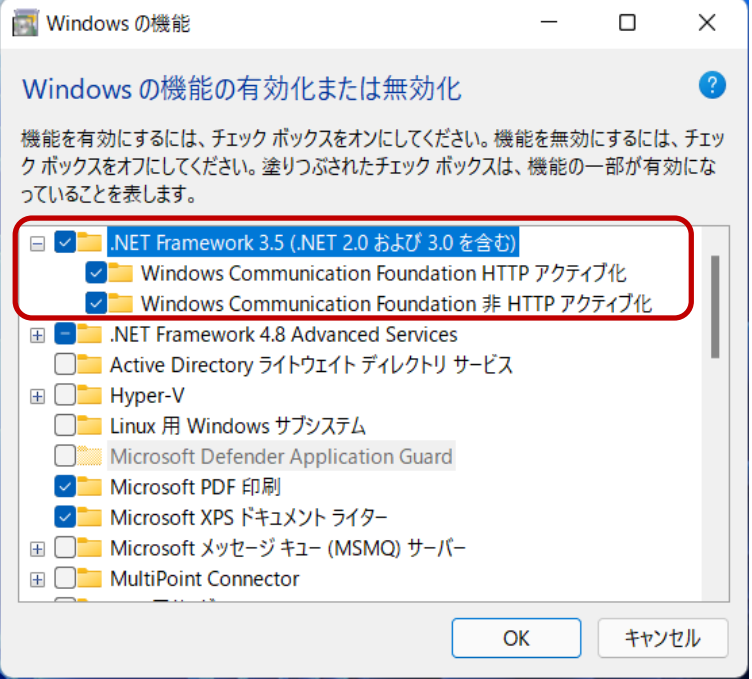
確認項目	確認手順	確認画面
<p>Microsoft .NET Framework</p>	<p>画面左下の [Windowsロゴ]、 [Windowsシステムツール] の順に 左クリックします。</p> <p>プルダウンメニューが表示されますので、 [コントロールパネル] をクリックします。</p>	
	<p>[コントロールパネル] の画面が表示されます。</p> <p>右上の [表示方法] が [カテゴリ] 表示の場合は、切り替えボタンで [小さいアイコン] または [大きいアイコン] に切り替えます。</p> <p>[小さいアイコン] または [大きいアイコン] に切替後 [プログラムと機能] を左クリックします。</p> <p>画面は、[小さいアイコン] の例です。</p>	
	<p>[プログラムと機能] の画面で、 [Windowsの機能の有効化または無効化] を左クリックしてください。</p>	

確認項目	確認手順	確認画面
<p>Microsoft .NET Framework</p>	<p>[Windowsの機能の有効化または無効化] 画面で、[.NET Framework3.5] のチェックボックスが塗りつぶされているか、チェックが付いていれば、導入されています。</p> <p>チェックボックスが空白の場合は、導入されていないので、チェックボックスをクリックして有効化（塗りつぶして）してください。</p> <p>有効にするには、インターネットに接続しているかOSのインストールメディアをパソコンにセットする必要があります。</p>	

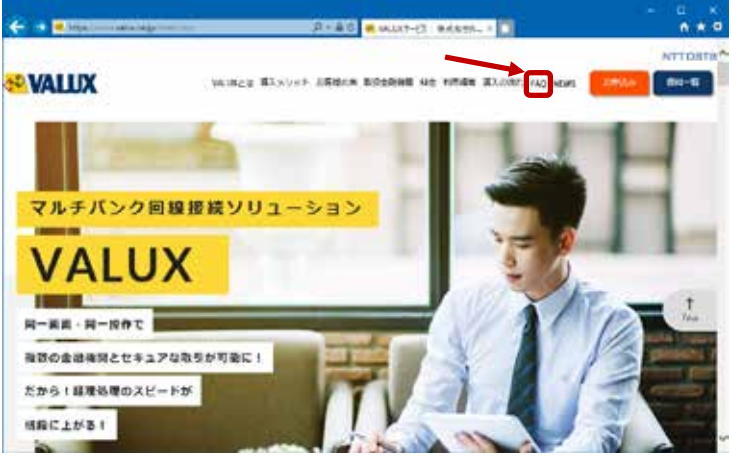



Windows11 ご利用環境確認手順

確認項目	確認手順	確認画面
<p>基本ソフト (OS) / デバイス名 (コンピューター名)</p>	<p>画面中央下の [Windowsロゴ] を右クリックします。</p> <p>コンテキストメニューが表示されますので、[システム] を左クリックします。</p>	
	<p>[システム > バージョン情報] の画面で、以下の情報が確認できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デバイス名 (コンピューター名) 画面例: DESKTOP-R8PTN8I 半角標準文字 ("A" ~ "Z" , "a" ~ "z" , "0" ~ "9" , "-") 以外の記号や、全角文字が含まれていないことをご確認ください。 ・Windowsのエディション 画面例: Windows11 Pro ・Windowsのバージョン 画面例: 21H2 <p>以下の環境には対応していません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Hyper-Vなどの仮想環境 ・リモート環境 ・日本語以外のOS ・サーバーOS ・VirtualPC上のOS ・BootCamp上のOS ・シンクライアント ・Pro for Workstationsエディション 	



確認項目	確認手順	確認画面
CD-ROMドライブ	<p>画面中央下の [Windowsロゴ] を右クリックします。</p> <p>コンテキストメニューが表示されますので、[エクスプローラー] を左クリックします。</p>	
	<p>[エクスプローラー] の画面で、[PC] を左クリックします。</p> <p>[PC] の画面で、[デバイスとドライブ] に CD-ROMが読み取り可能なドライブが表示されていることをご確認ください。</p> <p>以下は一例ですが、CD-ROMが読み取り可能なドライブです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CDドライブ (CD-RWドライブ) ・DVDドライブ (DVD-RWドライブ) ・BDドライブ (BD-RWドライブ) 	

確認項目	確認手順	確認画面
<p>Microsoft .NET Framework</p>	<p>画面中央下のタスクバー検索ボタン (虫眼鏡アイコン) を左クリックします。</p> <p>検索画面が表示されますので、上部の検索語入力フィールドへ "windowsの機能" と入力します。</p> <p>検索結果に表示される "Windowsの機能の有効化または無効化コントロールパネル" を選択します。</p>	 <p>① 左クリック</p> <p>② "windowsの機能" と入力</p> <p>③ "Windowsの機能の有効化または無効化コントロールパネル" を選択</p>
	<p>[Windowsの機能の有効化または無効化] 画面で、 [.NET Framework3.5] のチェックボックスが塗りつぶされているか、チェックが付いていれば、導入されています。</p> <p>チェックボックスがブランクの場合は、導入されていないので、チェックボックスをクリックして有効化 (塗りつぶして) してください。</p> <p>有効にするには、インターネットに接続しているかOSのインストールメディアをパソコンにセットする必要があります。</p>	 <p>Windows の機能</p> <p>Windows の機能の有効化または無効化</p> <p>機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック ボックスをオフにしてください。塗りつぶされたチェック ボックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む) <input checked="" type="checkbox"/> Windows Communication Foundation HTTP アクティブ化 <input checked="" type="checkbox"/> Windows Communication Foundation 非 HTTP アクティブ化 <input type="checkbox"/> .NET Framework 4.8 Advanced Services <input type="checkbox"/> Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス <input type="checkbox"/> Hyper-V <input type="checkbox"/> Linux 用 Windows サブシステム <input type="checkbox"/> Microsoft Defender Application Guard <input checked="" type="checkbox"/> Microsoft PDF 印刷 <input checked="" type="checkbox"/> Microsoft XPS ドキュメント ライター <input type="checkbox"/> Microsoft メッセージ キュー (MSMQ) サーバー <input type="checkbox"/> MultiPoint Connector <p>OK キャンセル</p>

VALUX通信環境 / 証明書関連 確認手順

確認項目	確認手順	確認画面
<p>「https」 「ポート443」の 通信環境</p>	<p>NTTデータのホームページを表示します。 https://www.valux.ne.jp/ [FAQ] を左クリックします。</p>	
	<p>[FAQ] の画面で、[もっと見る] ボタンを 左クリックします。</p>	
	<p>[Q.1-1-6] にあります、 [ご利用環境の確認] をクリックします。</p>	
	<p>[インターネット通信環境確認ページ] の 画面で、[] が表示されていることを 確認してください。</p>	

確認項目	確認手順	確認画面
電子証明書の追加申込 機種変更等する場合	NTTデータのホームページを表示します。 https://www.valux.ne.jp/ [お申込み] のボタンにカーソルを合わせ、 [変更・解約お手続き] を左クリックします。	
	[変更・解約お手続き] の画面で、 VALUX・BizHawkEye変更(解約)ボタンから オンライン申込みを進めていただきます。 画面は[法人のお客さま]のページです。	

確認項目	確認手順	確認画面												
VALUX契約	<p>接続IDは、VALUXサービス契約後にNTTデータから送付される「VALUXサービスID通知書」でご確認ください。</p> <p>電子証明書利用数についても同様です。「VALUXサービスID通知書」は電子証明書発行時に利用しますので、必ずお手元にご用意ください。</p>	<p>VALUXサービスID通知書 見本</p>  <p>The image shows a sample notification card with a contact box for VALUX services, including a customer center phone number (0570-041800) and a toll-free number (03-4334-1800).</p>												
電子証明書発行期限	<p>VALUXサービス契約後にNTTデータから送付される「VALUXサービスID通知書」でご確認ください。</p>	 <p>This image shows a detailed view of the notification card with red callouts pointing to specific fields: '接続ID' (Connection ID) for the '接続ID' field, and '発行期限' (Issuance Period) for the '発行期限' field. The card also displays '企業ID' (Company ID) and '接続ID' (Connection ID) fields, and a table of certificates with their respective '発行期限' (Issuance Periods).</p> <table border="1" data-bbox="810 651 1493 745"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>証明書ID</th> <th>ワンタイムパスワード</th> <th>発行期限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>[Redacted]</td> <td>[Redacted]</td> <td>2022 / 2 / 5</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>[Redacted]</td> <td>[Redacted]</td> <td>2022 / 2 / 5</td> </tr> </tbody> </table> <p>【ご注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> 証明書ID、及びワンタイムパスワードは、以下の数字と英大文字/小文字の組み合わせにより構成されます。 英大文字: ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ (IとOは誤認防止のため使用していません) 英小文字: abcdefghijklmnopqrstuvwxyz (iは誤認防止のため使用していません) 数字: 1234567890 証明書ID、ワンタイムパスワードで使用している数字は、誤認防止のためアンダーラインをつけて印刷しております。 証明書の取得時には、証明書IDとワンタイムパスワードの入力が必要です。入力時にお間違えのないようご注意ください。 発行された証明書は、その証明書を取得したパソコンでしかご利用できません。また、発行期限を過ぎますと証明書の取消が行えなくなります。証明書の取得時には、これらの点にご確認ください。 「企業ID」、「接続ID」及び「証明書ID」は、お申込内容の変更・解約及び、お客様がお問い合わせされる際に必要となりますので、本通知書は大切に保管して頂きますようお願いいたします。 証明書の取得時にお客様が入力されます「証明書ニックネーム」は、お問い合わせの際にご確認させていただく場合がございますので、お忘れになりませんようお願いいたします。 	項番	証明書ID	ワンタイムパスワード	発行期限	1	[Redacted]	[Redacted]	2022 / 2 / 5	2	[Redacted]	[Redacted]	2022 / 2 / 5
項番	証明書ID	ワンタイムパスワード	発行期限											
1	[Redacted]	[Redacted]	2022 / 2 / 5											
2	[Redacted]	[Redacted]	2022 / 2 / 5											